

農業振興担当 参与を任用

5月25日付けで、農業振興担当の参与を任用しました。

▼参与（農業振興担当）

響庭 靖之 （60歳）



【略歴】

昭和54年4月農林水産省入省、昭和62年4月厚生省社会局出向、平成3年4月在力ナダ日本大使館一等書記官、平成8年3月農林水産省退官、平成8年4月最高裁判所司法研修所、平成10年4月弁護士登録（第一東京弁護士会）、平成17年1月首都大学東京法科大学院教授、平成26年1月首都東京法律事務所開設代表

※参与とは、専門的な知識・経験を生かし、町の重要な施策について専門的かつ技術的な助言や提案を行う非常勤の特別職です。

問 総務課 内線 2110

国際姉妹都市デイトン市へ 高校生3人を派遣

町国際交流協会では、国際姉妹都市市へ町内在住の高校生を派遣します。

派遣期間は、7月20日（木）～8月3日（木）の2週間で、米国の家庭生活を経験するほか、デイトン市民の方々と交流を図り、町を紹介する活動も行う予定です。

平野 うららさん（2年生）



宮川 南斗さん（2年生）



原 桃葉さん（2年生）



問 大磯町国際交流協会事務局
（柳田宅） 内線 (61) 0296

百歳おめでと〜ございます

濱田タミ子さん（西小磯）が5月に満百歳のお誕生日を迎えられました。

これからも、健康に留意され、元気に過ごされますようお祈りいたします。



▲濱田タミ子さん

問 福祉課 内線 316

下水道のはたらきを知るための 下水処理場見学会

水質実験・顕微鏡による微生物の観察も行います。

▼日時 7月26日（水）

8時40分～12時00分

▼集合場所 町役場本庁舎または国府支所

▼見学先（公財）神奈川県下水道公社四之宮管理センター（平塚市四之宮4-19-1）

※往復はバスを使用

▼参加対象者 町内在住の小学生と保護者10組程度

▼参加費 1人30円（行事保険料として当日徴収）

▼申込み 7月3日（月）～7月14日（金）

平日電話で受付（先着順）
問・申下 水道課 内線 214

「社会を明るくする運動」 強調月間・再犯防止啓発月間 7月1日（土）～7月31日（月）

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で67回目を迎えます。

○「地域のチカラ」が必要

立ち直りを支える家庭や地域をつくるためには、地域のすべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。

「社会を明るくする運動」では、犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。

○更生保護の担い手 保護司

犯罪や非行を犯した人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。「保護観察」を受けることになった人への助言や指導生活の見守りのほか、犯罪予防活動に取り組んでいます。

■更生保護女性会

女性の立場から、地域の犯罪や非行の予防活動や青少年の健全な育成、更生保護事業に協力するボランティア団体です。

町では、保護司会などの関係団体により組織した推進委員会が、7月3日（月）に、駅や町内店舗等での街頭啓発活動を実施します。

また、8月5日（土）には講演会を開催しますので、皆さんお気軽にご参加ください。

“社会を明るくする運動” 講演会

誰もがイキイキ輝くために
～生きる力を身に付けよう！～

私たちは一人ひとりの違いを尊重しながら地域や社会と共生しています。働くことで重要な役割を担っています。誰もが安心・安全な社会について一緒に考えませんか？

▼とき 8月5日（土）
13時30分～15時

▼ところ 保健センター2階研修室

▼予定人数 70人

▼講師 宮川 美恵子氏
（NPO法人日本キャリア・カウンセリング研究会家族事業部 担当理事）
*保育、手話通訳あり。保育を希望される方は7月20日（木）までにご連絡ください。



問 “社会を明るくする運動” 推進委員会
（福祉課内） 内線 314